

情報公開用文書（附属市民総合医療センターで実施する医学系研究）

（単施設の研究用）

西暦 2020 年 8 月 1 日作成 第 1.0 版

研究課題名	日本人男性における排尿症状とうつの関連調査
研究の対象	2020 年 7 月 30 日までにインターネット調査会社 (Freeeasy・アイブリッジ社) でモニター登録された日本人成人男性を対象にうつ症状と排尿症状のアンケート調査を行います。
研究目的 ・方法	成人男性における尿意切迫感・頻尿・夜間頻尿などを主症状とする過活動膀胱 (OAB) は、15-30%の罹患率とも言われています。その原因として、年齢・動脈硬化などが指摘されているものの、確立した原因は不明です。また、男性では前立腺肥大による排尿症状も考えられ、OAB と前立腺肥大両面で排尿症状を考える必要があります。OABにおいて、うつの影響は一因として指摘されているものの、現在まで大規模な報告はでていません。本研究は、日本人成人男性における排尿症状とうつの関連性を示していき、各年齢ごとの排尿症状とうつ症状の関連調査を行う研究です。尚、本調査に関して附属市民総合医療センターの患者さんを対象としているため、患者さんの情報に関する調査は行いません。
研究期間	西暦 2020 年 11 月 5 日（承認日）～ 西暦 2021 年 3 月 31 日
研究に用いる 試料・情報 の種類	Freeeasy・アイブリッジ社から提供された匿名のうつ症状と排尿症状のデータセット： ・背景（年齢・世帯収入・居住形態・職業形態・未婚既婚・子供の有無） ・排尿症状（切迫性尿失禁・過活動膀胱・腹圧性尿失禁・過活動膀胱スコア・IPSS・QoL） ・うつ症状（QIDS-J 問診票）
問合せ先	<p>本研究は、インターネット調査会社 (Freeeasy・アイブリッジ社) と情報提供に関してモニター契約が結ばれていて、本調査の回答画面に同意をいただいた方を対象としており、センター病院の患者さんは対象とはなりません。</p> <p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の問合せ先までお問い合わせ下さい。</p> <p>〒232-0024 横浜市南区浦舟町 4-57 横浜市立大学附属市民総合医療センター 泌尿器・腎移植科（研究責任者）河原 崇司 電話番号：045-261-5656（代表） FAX：045-253-1962</p>